

公表 **保護者等からの事業所評価の集計結果 (児童発達支援)**

公表日 2025年 3月 1日

事業所名 多機能型療育サポートかぼの

利用児童数：39名

回収数：19件

	チェック項目	評価			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない わからない	いいえ		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか	18	1	0		法令の約2～3倍のスペースを確保しています。また、個々のエリアでの活動時間を調整するなどして、小集団の中で集中しやすい環境を整えています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか	18	1	0		法令を遵守し、保育士と心理士の児童、福祉分野での経験と専門性を備えたスタッフ配置に努めております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすい構造化された環境(※1)になっているか。また、特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか	18	1	0		パーテーションや家具などを活用して活動エリアが明確に伝わるよう配慮しています。また、建物はバリアフリーに整備されており、情報を視覚化してお伝えするよう努めています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっていると思いますか	18	1	0		毎朝、次亜塩素酸を使用した清掃と1療育ごとに簡単な消毒と換気を実施しています。また、子どもたちの活動や状態に合わせて、療育に効果的な空間づくりに努めています。
適切な支援の提供	5 子どものことを十分理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか	18	1	0		遠城寺式発達検査やVinelandII (適応行動尺度) を活用し、療育計画を立てたうえで、実際の療育でアセスメントをとりながら、その子の理解に応じた課題の提供を行っています。
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか	18	1	0		支援プログラムは、3月に平成会のHPへ公表いたします。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(※3)が作成されていると思いますか	18	1	0		広義なアセスメント(保護者からの聞き取り)と狭義なアセスメント(発達検査等)を組み合わせ、ニーズの把握と児童の行動観察の結果も踏まえた支援計画の作成をしています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか	17	2	0		支援計画にガイドラインの項目を設定し、その項目を意識した取り組み内容をもって、具体的な療育の実施をしています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか	18	1	0		支援計画の振り返り・更新時期には必ず会議を実施し、できていないことよりも、芽生えている部分に着目し、本人ができることを増やして自己肯定感を高める視点で療育を進めています。
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化しないよう工夫されていると思いますか	18	1	0		特性や成長の変化に対応したプログラムを提供しています。変更や中止の練習も兼ねてプログラムの固定化を防ぐ工夫をしています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他の地域で他の子どもと活動する機会がありますか	12	6	1		事業所として交流活動等の実績はありませんが、法人内の行事イベントをご案内しております。これからも定期的に情報発信をさせていただき、来年度は地域と接点をもてる機会を設定します。
	12 事業所を利用する際に、運営規定、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか	18	1	0		契約時に説明をさせていただいております。また、玄関先に規定類一覧を置き、いつでも閲覧できるようにしています。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか	17	2	0		支援計画書を作成し、保護者に説明のうえ同意のサインをいただいております。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか	15	3	1		年間を通じて全5回のペアレントトレーニングを実施しました。ご家庭の都合により、グループでの参加が難しい場合は、保護者の希望に応じて、個別でのペアレントトレーニングも実施しました。必要があればいつでもお申し付けください。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか	17	2	0		療育の際に子供の状況や課題について話をする機会を設けたり、必要に応じて個別に相談の時間も設けています。
保護者への説明	16 定期的に、面談や、子育てに関する助言等の支援が行われていますか	18	1	0		モニタリング時やご要望があればその都度、相談の時間を設けています。ご希望があれば調整して対応いたしますのでいつでもお申し付けください。
	17 事業所の職員から共感的に支援されていると思いますか	18	1	0		お子さんを軸に考えた療育方針にしております。ご家族の相談やご希望(ご要望)にも耳を傾けて、よりよい方向に進むような事業運営に努めて参ります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか	9	9	1		今年度は、保護者同士の横の繋がり図れるように茶話会を企画し、ざっくばらんな意見交換会を実施することができました。来年度も参加できる時間帯などを鑑みながら検討していきます。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや家族に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか	17	1	0		相談や申し入れがあった場合、電話や面談にて迅速かつ適切に対応するよう努めています。相談体制については、定期的に周知に努めていくとともに良い方法を検討していきます。
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか	17	2	0		その日に取り組む教材が視覚的に分かりやすくなるよう構造化するなど、伝わる方法をお子さんや保護者に合わせるようにしています。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか	14	5	0		平成会のHPで定期的に活動内容を掲載しておりますのでご覧ください。自己評価につきましては、HP上に掲載するほか、集計結果について皆様分かりやすいよう周知してまいります。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか	17	2	0		職員への守秘義務、外部への情報提供は保護者の要望又は同意に基づくことを徹底し、書類などは鍵付きロッカーへの保管しています。
非常時の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか	9	10	0		マニュアルを策定し、不審者対応や応急手当など、定期的に研修や訓練を実施しています。なお、マニュアルはいつでも閲覧いただけますので、ご希望があればお申し付けください。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	8	10	1		火災避難訓練を年2回、災害時避難訓練を年1回実施しています。実施日にご利用のある方のみご参加いただいております。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか	9	10	0		その日に取り組む教材が視覚的に分かりやすくなるよう構造化するなど、伝わる方法をお子さんや保護者に合わせるようにしています。
	26 事故等(怪我等を含む)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか	9	10	0		今年度は大きな事故はありませんでした。軽微な事故(怪我)については、その都度処置や申し送り時にお伝えしています。
満足度	27 子どもは安心感をもって通所していますか	17	2	0		登所の予定やスケジュールの急な変更など、変化が苦手なお子さんについては、事前にお伝えして安心できるよう配慮に努めています。
	28 子どもは通所を楽しみにしているか	17	2	0		子どもたちが飽きずに毎日楽しく通えるような活動を日々職員間で話し合っています。遊びを中心にさまざまな課題への療育効果が出るよう今後も努めて参ります。
	29 事業所の支援に満足しているか	17	2	0		子どもの最善の利益を尊重し、子どもたちが安心して楽しく通える事業所を職員一同で目指していきます。